

若槻地区有害鳥獣対策協議会からのお願い

コミわかでは住宅街でもイノシシや狸・ハクビシンが目撃される状況を踏まえ、坂上地区の方々が会員となり運営している若槻地区有害鳥獣対策協議会に協力団体になって頂いております。同協議会からのお知らせです。

1. イノシシ・ニホンジカの^{せこ}勢子猟(巻き狩り)の実施について

有害鳥獣から作物を守るため、農・銃器等による駆除の一環で、毎年イノシシ・ニホンジカを対象にした勢子猟を実施しており、本年は下記の予定で実施致します。

昨年より参加人数を抑えておりますが、数名程度の一般参加枠がございます。

(1) 実施日時 令和3年2月23日(祝) 午前8時45分～午後1時頃

(天候等により実施できない場合は3月7日(日)を予定)

(2) 集合場所 旧吉荷造り所

(3) 持ち物 鳴り物(笛ほか)、ストック(持っているひと)

(4) その他

・貸出用のオレンジ色のジャンパーを用意しています。

・傷害保険を掛けますので、事前登録が必要です。当日参加は不可です。

☆連絡先: 若槻地区有害鳥獣対策協議会事務局 宮岡優二(295-0411)



2. 狩猟免許試験について

狩猟者が少なくなって活動に支障がでてまいりました。地区内の皆様の免許取得と有害捕獲事業への参加をお願いします。

● 狩猟免許試験は、長野県庁のHP等で日程が確認できますのでご覧ください。

● 来年度日程は、まだ未発表ですので3月頃ご確認ください。

● 若槻地区有害鳥獣対策協議会では、条件を満たせば免許取得費用の補助をさせていただきますので事前にご相談下さい。

ご興味がある方は、事務局 宮岡(上記)までお問い合わせ下さい。

(コミわか・事務局)

令和3年 消防団出初式が開催されました

令和3年1月9日に長野市消防団出初式が市役所で行われました。出初式とは消防関係者の仕事始め式のごとで、年の初めに消防関係者の士気を高め、火災予防を呼びかける上でも重要な行事となっています。本年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小する中で行い、消防若槻分団からも8名の団員が参加し防火・防災への誓いを新たにしました。また、同日午後からは若槻地区出初式を若槻コミュニティセンターで実施し、地区防災関係者と消防若槻分団が心を一つにし、若槻地区の火災追放に努めることを誓いました。

さて、近年異常気象等による自然災害が多発しており、長野市内でも令和元年10月に発生した台風19号では甚大な被害が発生し、現在も仮設住宅での生活を余儀なくされている方がいらっしゃいます。災害発生後、若槻分団も被災地の復旧支援として出動しましたが、災害状況を目の当たりにし、防災・減災対策に一層

努めなければならないと改めて強く感じました。

今日、消防団の任務は、火災予防、警防をはじめ地震や風水害などの自然災害対応等広範囲に亘った活動が求められています。少子高齢化が進む中、災害発生時の避難誘導については、消防団だけでなく地域の若年・中年層の協力が必要不可欠であり、高齢者を支援する体制づくりは地域全体で取り組む必要があります。若槻地区が安全で安心して暮らせる地域になりますよう本年も地域の皆様のご理解ご協力をお願い致します。

最後に、消防若槻分団では団員の募集をしております。男女は問いません。やる気があればどなたでも入団できます。消防団に興味のある方は是非お近くの消防署にお問い合わせください。一緒に地域を守りましょう!

(長野市消防団若槻分団)

